

真中便り

2024.3.22 NO.12
厚岸町立真龍中学校
発行責任者 福田英明

【校訓】 自主・自愛・自省

「ありがとうございました」

校長 福田英明

北国の厳しい季節も終わりを迎え、柔らかな陽射しが降り注ぐようになりました。今年度もいろいろなことがありましたが、無事一年を終えようとしています。

3月は、中学校にとってはとても忙しい時期です。上旬には公立高校の入試がありました。そして、卒業証書授与式。その後は、公立高校の合格発表。そして、1年最後の修了式と、今までお世話になった先生方の異動に伴う離任式。春は終わりと始まりの季節でもあり、別れと出会いの季節でもあります。

15日に行われた第77回卒業証書授与式。とても感動しました。証書授与では、卒業生が全員、とても素晴らしい笑顔で証書を受け取っていました。晴れ晴れとしたとても良い表情で、しかも堂々とした姿は、伝統ある真龍中学校の最上級生として、後輩たちに範を示してきた威厳と誇りが感じられました。

式辞の中でも触れましたが、卒業生はコロナ禍が明け4年ぶりに行う行事が多かったのではないのでしょうか。3年間の中学校生活で目にすることがなく、前年踏襲できなかったものが多かったことと思います。しかし、何のために行うかという目的をしっかりと考え、何ができればよいかという目標を頭に入れながら、次々と学校行事を成功させていきました。その経験と自信が顔に表れていたのでしょうか。

変化の激しい予測困難な時代を生き抜いていくためには、自分で考え、自分から行動することが求められます。卒業生に代表されるように、真龍中学校の生徒は、とても真面目で自主的にやらなければならないことは、きちんとやりぬく姿勢が見られます。あとは、「考えること」「行動すること」を自分から進んでできることが求められます。そのためには、①自分の武器を持つこと ②ほんのちょっとした勇気を持つこと ③失敗から学ぶことが必要です。

自分の武器とは、自分の良さです。これは他人と比べる必要はありません。自分の中で得意なこと、好きなことを武器にすれば良いのです。他人に勝つのが目的ではなく、自分を生かすことを目的としているのですから。勇気は、ほんのちょっとした良いのです。失敗しても良いから、まずは始めようというくらいが丁度良いです。失敗しても大丈夫です。恥ずかしい思いをしても案外他人はすぐに忘れます。そして、失敗しても、失敗したことから学べば良いのです。

昨年、MLBでMVPを取った大谷翔平選手は、ホームラン44本で本塁打王に輝きました。しかし、三振は143個もしており、三振率は23.9%にもなります。打率は.304ですが、これは約70%もアウトになっていることを表しています。

つまり、すごい人もたくさんの失敗をしているのです。ですから、私たちのような普通の人々が失敗しても、何も恥ずかしいことではないのです。むしろその失敗を、次に生かせるチャンスをもらったと考えればよいのです。

1・2年生のみなさん、みなさんの卒業式での姿はとても立派でした。みなさんは既に伝統ある真龍中学校の先輩になっています。ですから、新入生が入学してくる4月からのみなさんの活躍が楽しみです。新しい伝統を作り上げてくれることを期待しています。

最後に、保護者・地域の皆様、今年一年、無事に終えられるのも、本校がご家庭や地域に支えられているからです。来年度も厚岸町の未来をつくる宝物をお預かりして、大切に健やかに育てていきたいと思っておりますので、ご理解ご協力のほど、よろしくお願いたします。1年間、本当にありがとうございました。

4月の行事予定

日	曜	行事予定	部活動	給食	学年						バス	
					1校時	2校時	3校時	4校時	5校時	6校時		
1	月											
2	火											
3	水											
4	木											
5	金											
6	土											
7	日											
8	月	着任式・前期始業式 入学式 チャレンジテスト配信① (小学校入学式)	部活動休止	×	1	*	*	*	*	行	学	15:50
9	火	全校朝会①(1時間目・初め) 対面式(1時間目残り~2時間目) ALT 学級組織決め(4時間目) 運営委員会	部活動見学期間(~15日) バス通学生指導(昼) 自転車通学指導(放)	○	1	学	行	学	学	学	学	16:00
10	水	三計測(5時間目・ジャージ登校) 前期専門委員会①(計画)		○	1	学	○	○	○	○	○	16:00
11	木	定時退勤日	部活動休止(テスト前)	○	1	○	○	○	○	○	○	16:00
12	金	学力テスト(全学年) ALT		○	1	○	○	○	○	○	○	15:45
13	土			○	2	○	○	○	○	○	○	18:00
14	日			○	3	○	○	○	○	○	○	
15	月	議案書審議		○	1	○	○	○	○	○	学	15:45
16	火	全国学力学習状況調査(3年・生徒質問紙) 部活動発表会式 ALT 前期専門委員会②		○	1	○	○	○	○	○	学	18:00
17	水			○	2	○	○	○	○	○	*	15:00
18	木	全国学力学習状況調査(3年・国語と数学) ALT 図書館バス		○	2	○	○	○	○	○	*	17:00
19	金	授業参観日①(1時間目) PTA総会(2時間目) 学級懇談会 修学旅行保護者説明会(3時間目) 各部活動保護者説明会(4時間目) 職員会議(定例・午後~)	部活動・15:00~再登校	×	1	○	*	*	*	*	*	9:40
20	土			×	2	○	*	*	*	*	*	18:00
21	日			×	3	○	*	*	*	*	*	
22	月	研修①(今年度の方向性)		○	1	○	○	○	○	○	○	15:45
23	火	三者面談・二者面談① 歯科検診(3年・13:10~) 尿検査一次(3年) ALT 三者面談・二者面談②		○	1	○	○	○	○	○	○	15:00
24	水			○	2	○	○	○	○	○	*	17:00
25	木	三者面談・二者面談③ 内科検診(3年・12:45~・ジャージ登校)		○	1	○	○	○	○	○	*	14:50
26	金	前期生徒総会 三者面談・二者面談④ ALT		○	2	○	○	○	○	○	*	17:00
27	土		春季大会(バドミントン)	○	3	○	○	○	○	○	*	14:50
28	日			○	3	○	○	○	○	○	*	14:50
29	月	昭和の日		○								17:00
30	火	三者面談・二者面談⑤ チャレンジテスト①校内締め切り ALT		○	1	○	○	○	○	○	*	14:50
				○	2	○	○	○	○	○	*	14:50
				○	3	○	○	○	○	○	*	17:00



- 1: 着任式 始業式
- 2-3: 学級開き等
- 4: 会場設置作業
- 5: 入学式
- 6: 会場撤去作業

第77回卒業証書授与式

義務教育9年間を終えて、32名が巣立つ時…

3月15日(金)、第77回真龍中学校卒業証書授与式が挙行されました。4年ぶりにコロナの影響を気にせず、卒業式を実施することができました。

校長先生から、卒業生32名に卒業証書がしっかりと手渡されました。

送辞では、石嶋健人さんから、卒業する先輩への感謝の気持ちと真中生として先輩が築いた伝統をしっかりと受け継いでいく決意が…。答辞では、西口侑良さんが、中学校生活3年間の振り返り、義務教育を終え、これからの固い決意を誓ってくれました。

最後は、3年生が式歌「正解」を熱唱し、締めくくってくれました。新型コロナウイルス感染症で、いろいろなできないことや我慢することが多かった、義務教育の生活ですが最後はこのような立派な卒業式を終えられたことは、素晴らしいことだと思います。

教室へ戻って、教室での最後のホームルームでは一人ひとり様々な思いがめぐらされたことと思います。最後は、在校生の間の花道を通して、9年間共に過ごした仲間と別れ、それぞれが選んだ道に向かって、3年間学んだ学び舎を旅立って行きました。しばらくの間、別れを惜しむ声が響いていました。



お世話になりました、ありがとうございました。

この春、4名の先生がこの真龍中学校から転出することになりました。在任期間はそれぞれ違いますが、学校の教育活動を支えて下さった先生方に感謝し、新天地でもお元気で活躍していただきたいと思います。お世話になりました、ありがとうございました。

【奥田真由 教頭先生】

1年間でしたが、お世話になりました。コロナの5類移行で学校の活動制限が少しずつ解除されていく中、皆さんの活躍する姿を見せていただくことができました。厚岸港まつりのパレード。真中祭での活躍が目には焼き付いています。コロナを境に価値観の多様化が著しく進み、自分の生き方をしっかりと持って生きていく時代となります。自分の意見や希望をしっかりと持ち未来にむけて突き進んでください。保護者・地域の皆様大変お世話になりました。ありがとうございました。4月からは釧路町の遠矢小学校でお世話になります。

【市野真雄 先生】

7年間お世話になりました。そのうちの5年、3学年に所属し、修学旅行にも5回行きました。コロナでの延期もあり、思い出に残っています。野球部では中体連準優勝2回ありました。毎年優勝させてあげられなくて申し訳ない気持ちでいっぱいです。理科の授業では毎回楽しくさせていただいて、生徒の皆さんには感謝しかありません。真龍中学校の生徒のみなさんは、本当に素晴らしいと思います。そう思えるのが私の自慢です。4月からは釧路町の遠矢中学校で勤務します。ありがとうございました。

【長谷部公一 先生】

この度、北見市立北中学校へ異動になりました。毎日みなさんの笑顔を見るのが楽しみでした。そして、みなさんの笑顔に救われることが多々ありました。ありがとうございました。特にここ数年コロナウイルスと向き合い続け、様々な活動に制限がかかり、思うような活動ができないことが多くありました。その中でもみなさんが、一つ一つ乗り越えていく姿が素晴らしかったです。その姿勢を忘れずにみなさんがこれからも活躍していくことを心から祈っています。

【工藤絢子 先生】

3年間お世話になりました。北海道で初めての勤務でしたが、真中のみなさんはとても素直で人懐こく、楽しい日々を送ることができました。コロナ禍での中学校生活は、たくさんの制限や変更があり、窮屈に感じることも多かったと思います。それでも、自分たちにできることに精一杯取り組むみなさんは、とても立派でした。これからも自分の心と体を大切に過ごしてください。4月から、宮城県白石高等学校七ヶ宿校で勤務します。ありがとうございました。

